

総合計画市民評価委員会議事録

日 時	令和6年5月31日(金) 10時30分~12時00分
場 所	半田市役所4階 会議室403
会 議 次 第	1. はじめに 2. 議題 (1) 令和5年度 市民評価の提言反映状況報告について (2) 令和6年度 市民評価対象施策の選定について 3. その他 (1) 本年度の総計市民評価委員会日程について (2) その他
出 席 委 員 (欠席委員)	千頭委員長、鈴木副委員長、沢田(勉)委員、小柳委員、桑山委員、榊原委員、上野委員、曾根委員、杉本委員、伊藤委員、岩浪委員
事 務 局	企画課長、企画課(斎藤、倉野、武田)
議 事 録 作 成 者	企画課 武田
次 第	議事概要
1. はじめに	(企画課長) あいさつ (上野委員) あいさつ (企画課 斎藤) あいさつ (企画課 武田) あいさつ (委員長) あいさつ
2. 議題 (1) 令和5年度 市民評価の提言反 映状況報告につ いて	(事務局) ・資料に沿って説明 (委員) ・新病院が4月開院予定という状況の中で、新しい病院へのバスの運行等の交通手段について具体化はされているのか。 (事務局) ・バスとお出かけタクシーを併用する構想があります。バスは知多半田駅に半田病院行きが就航し、それを補うようにタクシーを使っていくことが基本となる予定。 (委員長) ・広域的な取組が必要になる。
(2) 令和6年度 市民評価対象施策 の選定について	(事務局) ・選定方法を説明(優先順位を付けて5施策のうち3施策の候補を抽出) 【グループに分かれて選定】 (委員長) 環境を希望した人は、だし丸グループ4名、ごん吉グループ2名のため、だし丸グループに決定。 医療はだし丸グループ3名(6名中)、ごん吉グループ3名(5名中)のため、ごん吉グループに決定。 都市基盤と行財政は両グループとも希望者数が多く、協働は両グループとも希望者数が少ない。だし丸グループは3施策評価してもよいという意見で一致しているので、だし丸グループが協働を受け持つ。 都市基盤と行財政をどのように分けるか。 (委員) 副委員長は行財政が専門分野のため、ごん吉グループで受け持つのはどうか。 (委員長) では、後ほど各グループから、その施策を希望した理由を発表し、その内容を踏まえたうえで、だし丸グループが都市基盤を、ごん吉グループが行財政を受け持つこととする。 だし丸グループが都市基盤、環境、協働を、ごん吉グループが行財政、医療体

制を評価するということによろしいか。

(委員全員)

異議なし

(委員長)

では、都市基盤を希望した理由をごん吉グループから教えて欲しい。

(副委員長)

道路整備の進捗、特に青山駅周辺は高架にしたが、それより北側の進捗状況を知りたい。それから、自転車に関する取り組み、自転車走行可能な歩道とそうでないところがあるが、そのような道路の整備について気になる。これはCO2削減にも関係してくる。

(委員長)

ありがとうございます。

だし丸グループは、都市基盤は生活する上で基盤となることであり、また、市全体としてはゼロカーボンの取組を進めているが、都市基盤のありかたはそこにも関わりがあり、非常に重要な施策であるからという理由で選んだ。

(委員)

行財政について、市長が変わったことで行政・財政の分野でどのような変化があったのかを知りたい。内部組織がよい状態であることが良い市民サービスの提供につながると考える。内部の現状が気になる。

(副委員長)

ごん吉グループも同様の意見である。職員の負担を軽減するという面でも、DXの推進についても気になる。

(委員長)

環境について、半田市は数年前にゼロカーボンシティを宣言しているが、宣言以降の取り組みについて知りたい。昨年の市民討議会におけるトップテーマがゼロカーボンであった。そこでいただいた意見をどのように反映しているか、あるいは反映する予定があるのかを知りたい。行政・企業・市民が協力して取り組む必要がある課題が多いが、行政が企業や市民に対してどのようなことを伝えようとしているのか知りたい。

医療についてはどうか。

(副委員長)

新病院について、半田市と常滑市の棲み分けや既存病院との連携体制について聞きたい。

また、コロナのような感染症が再び発生したときに、どのように対応するのか。市民にも協力を呼び掛ける必要が出てくると思うが、どのように検討しているかを聞きたい。

(委員長)

協働についてはどうか。

まず、ごん吉グループから伺いたい。

(副委員長)

最近の問題として、自治区離れ、自治区の世代交代があるが、どのように継承していくのが気になる。チャレンジ 2030 にもある、小学校区コミュニティについても聞きたい。また、どのような市民活動をしてほしいか等、市の方針があるのかを聞きたい。

(委員長)

半田市には市民協働推進計画があるが、今の意見を聞いてその計画の内容がうまく伝わっていないということがよく分かった。その点も含めて施策の評価をしたいと思う。

(事務局)

両グループで話し合いをしていただいた結果、評価していただく施策が決定した。これをもとに各担当課のヒアリングを行う。日程等は調整し、改めて連絡

	<p>させていただきます。</p>
<p>3. その他</p>	<p>次回以降の日程について説明 第2回総計市民評価委員会：令和6年7月12日（金） 各課ヒアリング：評価施策決定後に調整予定 第3回総計市民評価委員会：令和6年12月19日（木） 総計市民評価報告会：令和7年1月24日（金）</p>
	<p>（終了）</p>